

月刊

建材

ナビ

特集 住まいの居住性を高める

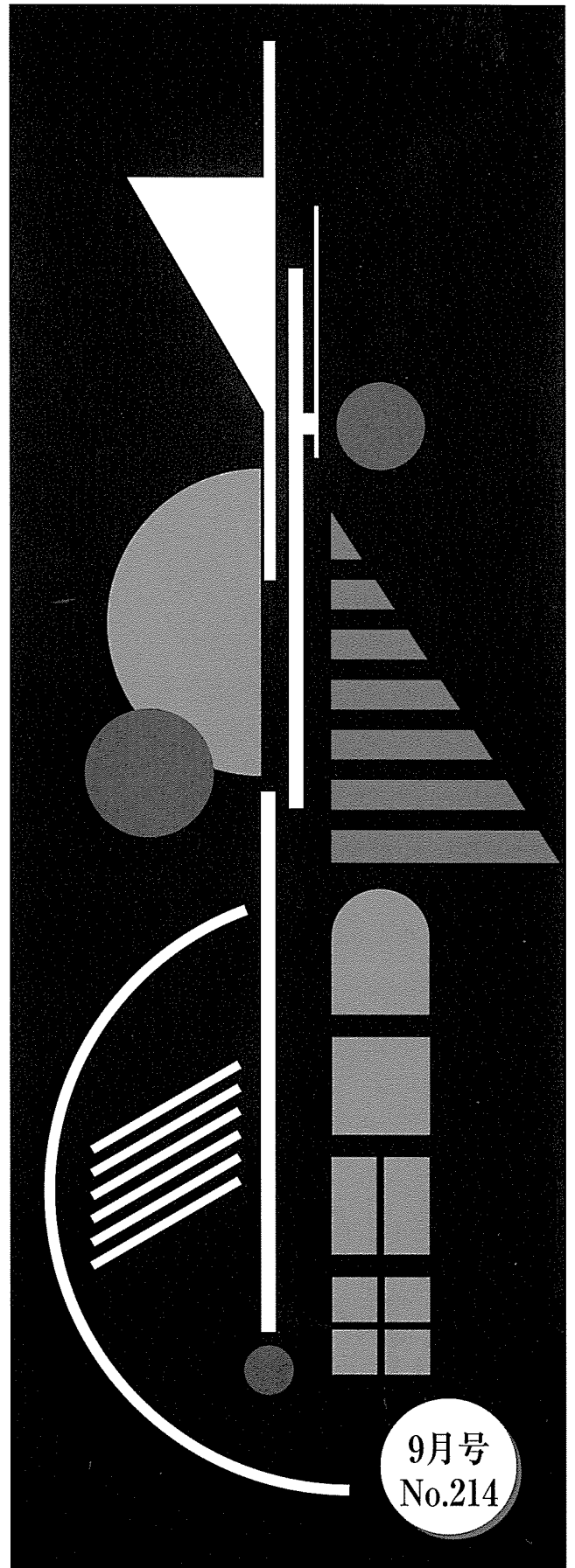
「窓改修事業」を軸に成長をつづける
マンション・ビル改装市場

特集 ビニルクロス対応商品で塗り壁

リフォーム市場への浸透を強める
「珪藻土配合塗り壁・天井材」

特集 リフォーム需要の獲得をめざして

デザイン・品質・機能のレベルアップを図る
「内装建材市場」



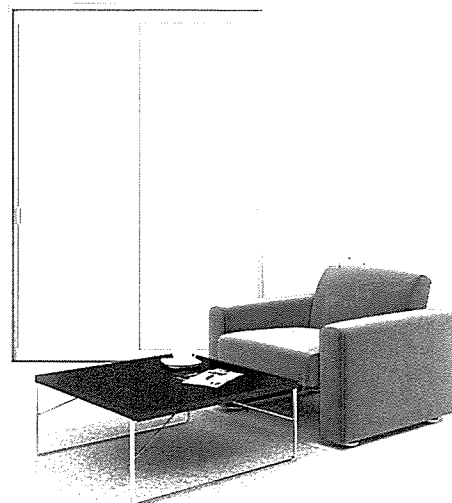
Life with Green Technology
三協アルミ

AMiS

Details in the AMiS

ディテールに宿る、アミスの魅力。

やさしく自然な表情を生み出すマットライン加工、
ソリッド感のある引手のデザインなど、
独自の技術と熟練のクリエイティブから
アミスは進化を続ける。



AMiS
ALUMI MODERN INTERIOR SYSTEM

三協立山株式会社 三協アルミ社

alumi.st-grp.co.jp

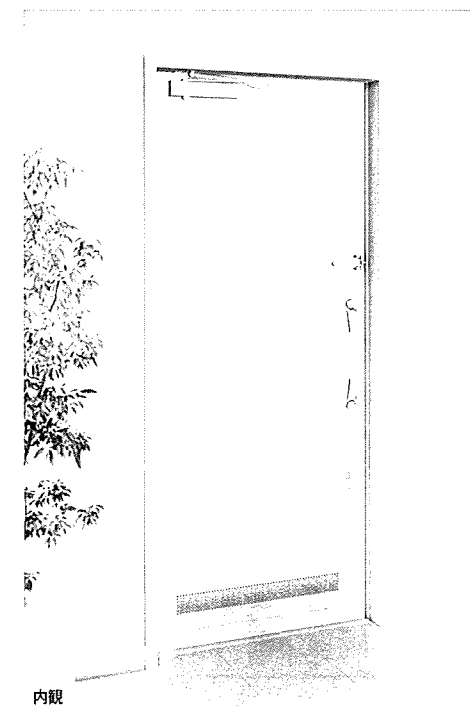


心地よい自然換気を集合住宅に

玄関ドアに換気機能をプラス。 湿気、熱、においを解消します。



外観

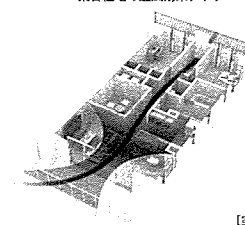


内観

換気機能付き玄関ドア R's SDX / EXIMA 80St

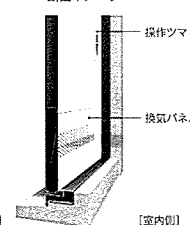
毎日の暮らしの中に、もっと自然の風を取り入れたい——。換気機能付き玄関ドアは、室外側から換気口は見え、玄関ドアを閉じたまま換気ができるので、防犯やプライバシーに配慮しながら換気ができる集合住宅向け玄関ドアです。玄関に新鮮な風を取り入れて、湿気や熱、においのこもりを解消。玄関からバルコニーまでをつなぐ風の通り道が生まれ、住まい全体の通風効果を高めます。

集合住宅の通風効果アップ



【室外側】

断面イメージ



【室内側】

YKK AP株式会社 <http://www.ykkap.co.jp/search-b/>

YKK
AP

ミルト出版会
〒182-0023 東京都調布市染地3-1-87
ト-1-407号
☎042-484-4507
FAX 042-484-4509
発行人 堤 祥行
年間購読料 30,000円(送料・税込)

建材 navi 9月号-No.214 目次

- 特集** 住まいの居住性を高める「窓改修事業」を軸に
成長をつづけるマンション・ビル改装市場 8
- 特集** ビニルクロス対応商品で塗り壁リフォーム市場への
浸透を強める「珪藻土配合塗り壁・天井材」 12
- 特集** リフォーム需要の獲得をめざしてデザイン・品質・
機能のレベルアップを図る「内装建材市場」 14
- [環境・健康建材コーナー] 3
- [新製品・新技術情報／業界の動き] 18

© Miruto Shuppankai Ltd.2016 無断転載・コピーを禁ず

建材市場動向、環境・健康・景観建材情報をお手元に!!

FAX: 042-484-4509 までお申し込みください

キリトリ

月刊「建材navi」購読申込書

月刊「建材navi」を平成28年(2016年) <input type="text"/> 号(月号)より1年間購読します。 (年間購読料／送料・税込30,000円)			
貴社名		部署	
送付先		ご芳名	印
		☎	
		FAX	

[環境・健康建材コーナー]

キッズデザイン協議会

「第10回キッズデザイン賞」受賞作品 297点、三協アルミ4商品、大建工業5商品、文化シャッター1商品、LIXIL5商品、YKKAP4商品受賞

キッズデザイン協議会(和田勇会長)は、「第10回キッズデザイン賞」応募総数503点の中から受賞作品297点を発表した。部門別には、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」100点、「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」115点、「子どもたちを産み育てやすいデザイン」82点。

■三協立山(株)・三協アルミ社(4商品)——◆アルミ樹脂複合サッシ「アルジオ(ALGEO)」: 出入り時のつまづき防止・裸足のケガ防止に配慮した「引違い窓フラットレール」、子ども楽に開閉できる「どこでも引手」、開口幅を75mmに制限し換気・通風可能な「開口制限ストッパー」、「指はさみ防止部品」を用意。◆玄

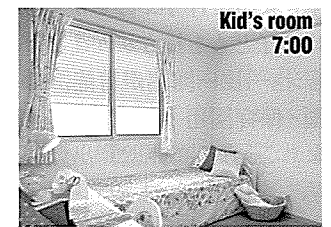


関ドアタッチ錠「e・エントリー」: ポケットやカバンにリモコンを入れておけば、ボタンを押すだけでカギの開閉が可能。ボタン位置を小学校庭学年でも操作しやすいドアの下端より1164mmに設定。電池式・電気式(別体型)・電気式(一体型)を用意。◆「電気錠付き門扉」: 「e・エントリー」と同様の機能を門扉に搭載した。解錠時にオレンジのLED点灯し、音階式の心地よいメロディーが流れるのも一緒。

玄関ドア「ファノーバ」と門扉をひとつのリモコンで開閉可能。◆インテリア建材「ウッドリアVS」室内引戸「両側ソフトクローズ機能付」: 扉を乱暴に閉めたとしても、閉まりきる手前でブレーキが掛かり、減速しゆっくりと静かに閉まる。開閉時の脱輪に配慮した設計。

■大建工業(5商品)——□「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」——◆「hapia(ハピア) シリーズ クロック収納引戸ユニット」: 引戸扉を開いた際に、扉が重なっても指を挟むことなく操作が可能な引戸構造を採用。万が一ウォークインクローゼット内に子どもが入っても、内側から開けやすい仕様。◆「スマートレバーハンドル」: ハンドルの先端部をラウンドさせることで、衣類袖口の引っ掛かりを防ぎ、子どもの頭部や目にぶつかりにくい、安全性の高いデザイン。□「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門」——◆「ららぽーと海老名キッズプレイエリア「ウッドキューブ」」: 国産材を使用し、子どもたちが「木」の良さを体感できる空間にモニター施工。三井不動産、NPO日本グッド・トイ委員会(東京おもちゃ美術館)、パワープレイスと「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門」で共同受賞。□「子どもたちを産み育てやすいデザイン部門」——◆「ここち和坐 置き敷きタイプ」(畳): 表面に機械すき和紙を使用。イ草に比べ耐久

性に優れ、おもちゃ等による引っ掻きに対しても傷がつにくい商品。薄型・軽量、ダニ・カビが発生しにくく、適度な弾力性があることから、床の上に並べるだけで、簡単に子どもの遊び場が創れる商品。◆「hapia premier(ハピアプレミア) シリーズリビングドア」: 意匠性を損なわずドア表面の凹凸をなくし、ホコリが溜まりにくく、子どもと一緒に掃除しやすいデザイン。



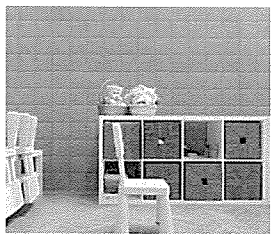
■文化シャッター(1商品)——□「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」——◆電動窓シャッター用「ワイヤレスタイマースイッチ」: タイマー機能付きワイヤレス送信機。電動窓シャッターを指定時間に開閉できる「時間指定タイマー」、日の出・日の入りに合わせて開閉できる「おひさまタイマー」機能などを装備する。この機能により、心身のリズムを整え、人が本来持つ、自然の目覚めと休息や睡眠を促がし、子どもたちの健やかな成長に役立つ製品。

■LIXIL(5商品)——□



「子どもたちの安全・安心に貢献

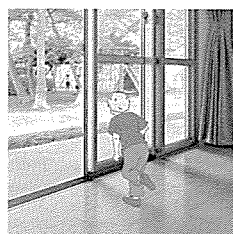
するデザイン部門」——◆採風・採光シャッター「エアリスマルチ電動」:採風・採光機能をもつ新構造「フラップスラット」の開閉により、厳しい暑さから子どもの健康を守ることができる。夏の夜にエアコンや扇風機が苦手な子どもに最適な商品。◆住宅用シャッターシリーズ「イタリア マルチ電動」:窓を開けなくてもリモコン操作だけで開閉できるので、手が汚れず、虫が入ることもなく、家事で片手がふさがっている時や子どもを抱きかかえながらもシャッター開閉が可能。◆幼稚園・保育園用「幼児用シャワーパン」:三方に高い壁、出入口に堤防を設けてシャワーパン周辺への水はねを防ぎ、さらに出入口側の壁を円弧形状にすることで保育者が子どもの背後から作業しやすいデザイン。子どもの動線にそって樹脂被覆仕様の手すりを設け、子どもの自立動作をサポートする。◆幼稚園・保育園用「幼児用バス」:大小2種類の浴槽を備える。シャワー水栓のホースを子どもが足で引っ掛けられないように収納式仕様。保育者が無理のない姿勢で作業できる高さに設定。



□「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門」——◆「エコカラット クシーノ/エコカラットプラス クシーノ」:ホルムアルデヒドなどの有害物質を吸着・低

減し、調湿機能をもつ壁材。子ども向けにふっくらとしたレリーフ形状やピンクやブルーの色使いを可能。

■YKK AP(4商品)——□「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」——◆「APW430」ツーアクション窓:内開きと内倒しの2つの開閉方式をもつ高断熱樹脂窓。内開きで安全・簡単にガラス拭き、内倒しで子どもが身を乗りださない安全な換気を実現。◆「APW431」大開口スライディング:サポートハンドルと業界初の4連可傾戸車により、開閉時に必要な力を従来品の約10分の1に減少した安全・安心な操作性が特長。スリムフレームの採用で採光面積を約割アップ、子どもを育む環境に必要な明るさと開放感を確保したデザイン。



◆「EXIMA31」かまち用保護カバー:園舎施設の屋外と屋内をつなぐテラス窓のかまち部分(室内側)を、樹脂製のやわらかいカバー材で保護、万が一子供が衝突してもケガのしにくい安全性に配慮した設計。

□「子どもたちを産み育てやすいデザイン部門」——◆「かんたんマドリモ」&「かんたんドアリモ」:外壁を壊さずに簡単な工事で窓やドアのリフォームを可能にするもの。これにより既存住宅の



「窓辺の暑い、寒い、結露」などを改善し、とくに小さな子ども

の風邪やアレルギーなどに配慮する。また、動きの悪くなった玄関ドアや窓を取り替えることで、開閉操作が容易で出入りしやすくなることが特長。

LIXIL

コト・リフォームを提供するFC「LIXILリフォームショップ」加盟店数 500 店舗を突破

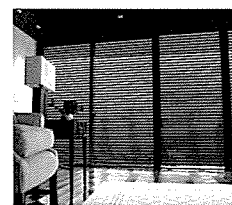
LIXIL(瀬戸欣哉社長)の2015年4月に統合したリフォームフランチャイズチェーン「LIXILリフォームショップ」加盟店数が500店舗を突破した。

LIXILのFCは、古くなった「モノ」を新しくするだけでなく、そこから始まる新しい暮らし方、「コト」を大切にしたい暮らしの実現をめざしている。

具体的には、間取りの見直しから耐震性・断熱性のスペック向上までプラスして提供するリノベーション「新築二世」、家族の潜在的ニーズをプロファイリング形式でカタチにしていける「ライフスタイルコンパス」などを提案する。これを認定されたりフォームのプロ「リフォームコンシェルジュ」がサポートする。

インテリアファブリックに「木製ブラインド」「バーチカルブラインド」「調光ロールスクリーン」追加

LIXILは、インテリアファブリックシリーズに、インテリア建材とコーディネートできる「木製ブラインド」「バーチカルブラインド」「調光ロールスクリーン」の3商品を追加、新発売した。

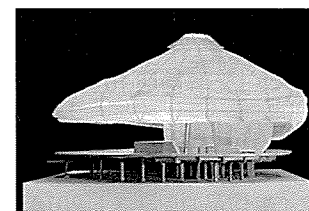


「木製ブラインド」は、ブラインドの機能性を持ちつつ、木特有の柔らかな表情と、装飾枠「バランス」・光漏れを遮る「ラダーテープ」など細部にこだわったデザイン性が特長(価格3万3600円〜)。

また、「バーチカルブラインド」は、コードで開閉し、操作ボタンでルーバーを回転させて採光・採風を調整できる。ベージュ生地24色・遮光防炎の機能性生地15色を用意(価格2万4000円〜)。さらに、「調光ロールスクリーン」は、視線を遮るベージュ生地と光を取り込むレース生地がボーダー状になったもので、スクリーンを上下させることで採光できることが特長(価格2万7300円〜)。

LIXIL住生活財団

国際大学建築コンペの最優秀賞にデンマーク王立芸術アカデミーの「INFINITE FIELD」



LIXIL住生活財団(潮田容子理事長)は、「第6回LIXIL国際大学建築コンペ」で、最優秀賞にデンマーク王立芸術アカデミーの「INFINITE FIELD」を選出した。

「Comfort and Lightness(ライトウェイトな快適さ)」をテーマ

に、組立・移動できる軽い住居の提案が世界10カ国・12大学から寄せられた。

この中からデンマーク王立芸術アカデミーの提案は、人間の身体と木とが織りなす形までよく考えられた「ファニチャー(家具)の拡張」ともいえるような新しい建築のアプローチや、どのような素材を切り出し、組み立てていくかなどディテールを綿密に考えられた提案の完成度の高さが、高く評価された。

三協アルミ

小学生向け夏休み宿題応援イベント実施



三協立山株式会社・三協アルミ社(蒲原彰三社長)は、小学生向け夏休み宿題応援イベントとして、高岡ショールームで『なつやすみ親子工作教室』(7月30日)、新湊工場で『「アルミサッシ」を自由研究のテーマにしよう!』(8月10日)を開催した。

『なつやすみ親子工作教室』は高岡市内の小学生(1年~6年)を対象に今年で3年目となる。今回82組207人の親子が参加、自然の材料を使った「アイデア工作」を実施した。

『「アルミサッシ」を自由研究のテーマにしよう!』は、女性推進WGが今年初めて実施された。富山県内の小学生・親子26組59人が参加した。当日はHP上に開設した子供向けサイト「キッ

ズ研究所」で紹介している「自由研究のまとめ方」などを参考に子どもたちにわかりやすく解説し、参加者から女性ならではの発送で母、子どもに細かい気配りがあり、楽しかった、次回も参加したいとの声が聞かれた。

アルミモダンインテリアシステム「Amis」に収納建具3商品を追加

三協アルミ社は、アルミモダンインテリアシステム「Amis(アミス)」の商品バリエーションを拡充する。

昨年8月の「室内引戸」「室内ドア」「収納引戸」のリニューアルにつづく第2弾として、これまでシリーズになかった「収納折戸」「収納開き戸」「室内ドア(ドアストッパー内蔵)」の収納建具3商品を発売した。

特長は、フレームを他の室内建具の半分以下にスリム化しデザイン性を向上した。「収納折戸」に業界初のダンパー機能を採用。「室内ドア」に中さん2本の新デザイン、フレーム部分に黒色を追加、透明・フロスト調ホワイトのパネルバリエーションにながれ・しずく・ミスト調・乳白を追加、扉框内部にドアストッパーを内蔵させた。

「収納折戸」参考価格は2折・W1643×H2288mm・ホワイト樹脂パネルで20万円。

インテリア建材「ウッデリアVS」の室内引戸に「両側ソフトクローズ仕様」を標準装備

三協アルミ社は、インテリア建材「ウッデリアVS」をはじめとした室内建材関連商品のバリエーションを強化する。

「ウッデリアV S」シリーズでは、室内引戸の「両側ソフトクローズ仕様」を標準装備した。他社にはないアップレスソフトクローズを採用した。これは閉まる直前や開ききる直前に障子が下から突いて上がる現象の防止に配慮したもので、動作がスムーズになり、敷居レールからの脱輪を抑え、戸車への負担を軽減する。

また、これまでセレクトタイプのみを設定であった木目のないプレーンなカラーのホワイト色を、スタンダードタイプ全商品に追加した。さらに、和風アルミ室内建具「ワデリア」やシート階段、手すり、窓枠セット、造作材、出窓カウンター、腰壁などのインテリア関連商品にもホワイト色を新規設定した。

「エネマネハウス」優秀賞の
山口大学提案作品を本社に
移築して新技術開発に活用



三協アルミ社は、昨年10月横浜市・みなとみらいで開催された「エネマネハウス2015」において三協アルミ製品を採用し優秀賞を受賞した山口大学の提案作品「やまぐちさんの風の家」を、三協立山本社内に移築、<建物名称:DI+smartNAV実験棟>として開口部の新技術開発に活用する。

実験棟(外皮性能Ua値0.34 W/m²KのZEH)は、①「ダイナミックインシュレーション(DI)

窓」特許出願中(内窓プラメイクEⅡと外窓アルジオの二重窓。換気のために取り入れる外気を二重窓の内部に循環させ、窓から逃げる熱を回収し超高断熱を実現する新しい窓の形)。②「スマート通風システム(自動開閉窓)」特許出願中(外気と室内空気の状態を監視し、窓開閉とエアコンを室内外の温度と雨センサーによって自動制御するシステム)。③版築ブロック蓄熱壁、天窓、高窓、ライトシェルフ―などが使用されている。

不二サッシ

千葉事業所第2発電所、関西
不二サッシのメガソーラー稼働
総発電量 2752 kW

不二サッシ(土屋英久社長)は、千葉事業所およびグループ傘下の関西不二サッシにメガソーラーシステムを設置、発電を開始した。発電量は2014年3月から稼働している千葉事業所第1発電所分を合わせる総発電量は2752 kWに達した。

千葉事業所第2発電所(市原市八幡海岸通13)は、出力250 Wモジュールを5500枚配置し発電量1375 kW(一般家庭360戸分の電力消費量に相当・CO₂削減量471 t/年に相当)。と、屋根置きタイプでは市原市最大のメガソーラー設備となった。

また、関西不二サッシ太陽光発電所(高槻市下田部町2-55-1)は、出力327 Wモジュール3144枚を配置、1028.1 kWの発電量(一般家庭300戸分の電力消費量に相当・CO₂削減量392 t/年に相当)。

これらのメガソーラー設置にあ

たり、千葉事業所がアウトフレーム式耐震補強、関西不サッシがスチールプレート式耐震補強工事を施工し、BCP(事業継続計画)活動を前進させた。

クオリコート・ジャパン

広報資料「アルミ建材
の塗装には環境にやさ
しい粉体塗装を」発行

クオリコート・ジャパン(事務局:軽金属製品協会、菊池哲執行委員長)は、広報資料「アルミ建材の塗装には環境にやさしい粉体塗装を」を発行した。

アルミ建材の需要家にVOCの発生しない粉体塗装の普及を図ると共に、国際的な品質認証制度である「QUALOCOAT(クオリコート)」への理解を深めることを目的にしている。

冊子は、粉体塗装の奨め、グローバル時代の品質保証:QUALOCOAT品質保証システム、建築工事仕様書への提言、クオリコートと認証ライセンス工場での工程管理の実態で構成する。

TOTO/DAIKEN/YKK AP

「TDY リモデルスマイル作品コン
テスト」応募締切 10月31日

TOTO・DAIKEN・YKK APの3社共同主催「TDYリモデルスマイル作品コンテスト2016」作品募集中。応募締切り10月31日。リモデルに積極的な設計事務所、工務店を対象に今回で32回目。

テーマ別部門3テーマ、部位別部門6テーマ、中古住宅を買ってリモデル部門、ブロック別部門などから入賞作品約120点を

選出する。詳細はTOTOのHP 専門家向けサイト「COM ET」作品募集のご案内まで。

四国エリア初の「TDY高松コラボレーションショールーム」開設

四国エリアで初めての「TDY高松コラボレーションショールーム」が7月30日、オープンした。TDY3社運営ショールームとしては7箇所目、2社運営を含めると全国11箇所目。ショールーム2階にTDY3社が営業拠点を置く。

展示面積:TOTO196坪(水まわり)・DAIKEN60坪(内装建材)・YKK AP内部74坪/外部16坪(窓・玄関・エクステリア)。所在地:高松市林町2547-3、休館日:毎週水曜日(祝日は開館)、夏季休暇、年末年始。営業時間10:00~17:00。

「TY新潟コラボレーションショールーム」12月上旬オープン

TOTO(喜多村円社長)とYKK AP(堀秀充社長)は、信越エリアではじめて、全国12箇所目となるコラボレーションショールーム「TY新潟コラボレーションショールーム」を12月上旬にオープンする。

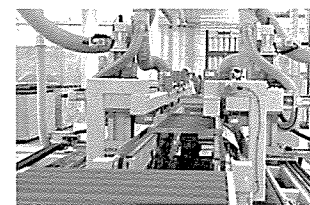
展示面積:TOTO約175坪、YKK AP内部約145坪・外部約20坪、共用部約19坪。所在地:新潟市中央区紫竹山5丁目1番11号。

大建工業

インドネシアの「内装ドア新工場」を本格稼働、ASEAN地域での事業体制を一段と強化

大建工業(億田正則社長)は

8月11日、インドネシアの内装ドアの新生産拠点「PT.Daiken Dharma Indonesia(ダイケン・ダルマ・インドネシア)」(略称:DDI)の開業式典を行ない、本格稼働を開始した。



DDIは、インドネシア市場での事業強化をはかるために現地企業と合併で内装ドアの自社生産拠点として2015年11月に設立された。資本金約7億7000万円(大建工業出資比率70%)、生産能力2020年度18万セットの計画。内装ドアの開発、製造、販売、施工までの一貫体制の構築をめざしている。

今回の本格稼働により、インドネシアで事業展開する日系ディベロッパーやハウスメーカーはもとより、現地ディベロッパーに対しても積極的に提案を進め、DDIとSDI(2014年1月現地企業と合併で設立した内装建材の施工販売会社)が連携し製品の供給から施工まで一貫した責任施工体制で事業拡大を進めていく。将来的には、ASEAN地域における内装ドアの供給拠点への成長を見込んでいる。

簡単施工の住宅向けリ
フォーム用床材「吸着
フローリング」新発売

大建工業は、釘や接着剤を使わずに既存の床の上において吸着させるだけで施工できる、住宅向けリフォーム用床材「吸着フ

ローリング」を発売した。

特長は、建築業界初のフロア基材と吸着材を組み合わせた厚さ4mmのリフォーム専用床材。裏面の透明フィルムを剥がして上から手で押さえるだけで、吸着面が下地に固定できることが大きな特長。

製品のカットはカッターナイフなどで簡単に行なえるほか、1枚単位(150×900mm)での貼り替えや施工前の状態への原状回復が容易におこなえる。落下傷や引きずり傷につよく、キャスター付椅子や車椅子の使用も可能。銘木柄4柄5色の「ラインアップ」。梱包重量約6kg(1.62㎡)の価格1万2000円。

ニチハ

シルエットが映り込む「鏡面フル
グロス仕上げ」を実現した新外壁
材「COOL」予約受付中

ニチハ(山中龍夫社長)は、従来の窯業サイディングのイメージを覆す新商品「COOL(クール)」の予約受付を行なっている。7月中旬より出荷を開始した。

新外装材「COOL(クール)」は、サイディングでは不可能といわれた、シルエットが映り込む「鏡面フルグロス仕上げ」を実現した「ミライア」(モノカラー13色・大理石調3色)と、好みカラーを自由に組み合わせ、オリジナルの外観デザインが可能な「メモリア」(モノカラー15色)のシリーズ。「メモリア」のホワイト色のみに「光触媒コート」を採用。店舗・施設の内外装向けに展開する。税込価格は、「ミライア」1万8360円/枚、「メモリア」7020円/枚(ホワイト7560円/枚)。

住まいの居住性を高める「窓改修事業」を軸に 成長をつづけるマンション・ビル改装市場

**建築改装協会、末端売上高 949 億
8400 万円、前年度比 6% 増加、
住居ビル 15% 増・一般ビル 19% 増**

サッシ・ドア・外装・手すり・面格子などのビル
建材メーカー・施工企業で構成される「一般社団
法人 建築改装協会」(永木公三会長) のまとめに
よると、2015 年度末端売上高は 949 億 8400 万円、
前年度比 6% 増加した。

同協会は、正会員の三協立山、不二サッシ、L I
X I L、Y K K A P、玄関ドア専門会員の三和アル
ミ工業、三和シャッター工業、日本フネン、文化シャ
ッター、モリテック・インターナショナル、外装専門
会員の井上商事、菊川工業、手すり専門会員のナ
カ工業、ビニフレーム工業、メンテナンス専門会員の
エステーメンテナンス、さらに賛助会員、準会員の
各社で組織される。

用途別には、全体売上高のほぼ 4 割を占める住
居ビルが 379 億 9100 万円 (前年度比 15% 増)、同
じく 27% を占める一般ビルが 259 億 5700 万円
(19% 増) と、両分野を中心に市場が拡大した。
そのほかでは、病院が 66 億 4800 万円 (13% 増)、
学校 187 億 2700 万円 (18% 減)、庁舎 56 億
6100 万円 (3% 減) で推移した。

アイテム別には、窓 534 億 4300 万円 (前年度比
4% 増)、ドア 185 億 7600 万円 (9% 増)、外装
20 億 6100 万円 (3% 減)、手すり 28 億 8400 万円
(6% 増)、面格子 2 億 8900 万円 (24% 増)、フロ
ント 138 億 1000 万円 (3% 増)、内装 15 億 9400
万円 (2.79 増)、補修 23 億 2700 万円 (11% 増)
の実績。

地区別には、売上高全体の 41.5% を占める関東
が 393 億 0800 万円 (7% 増)、同じく 18.2% の関
西が 173 億 0900 万円 (28% 増) であった。両地
区以外では、四国 31% 増、北海道 12% 増、九州 7%
増、中国 1% 増となった。

一方、同協会の 2016 年度需要予測では、総売
上高 969 億円、前年度比 2% 増を見込む。アイテ
ム別には、窓 540 億円 (1.1% 増)、ドア 194 億円
(4.3% 増)、フロント 139 億円、手すり 30 億円、
メンテナンス 24 億円、外装 22 億円、内装 16 億円、
面格子 3 億円を予想する。

**窓改修の主要目的である省エネニ
ーズに対応した空気層 12mm・複層ガ
ラス仕様の採用が増えつづけている**

ビル改修商品の主力アイテムは、売上高全体の
56.2% を占めるサッシ (窓) である。この窓改修事
業は、三協立山、不二サッシ、L I X I L、Y K K A P
の大手 4 社を軸に展開されている。この窓改修を
主力商品にしつつ、ドア、外装、フロント、手すり
などのアイテムを加えて、事業領域を広げること
に力を入れる。とくに、不二サッシを除く 3 社は、住
宅用改修商品を含めたトータルな改装事業を展開し
ている。

窓売上高を詳細にみると、S T → A L が 1 億
6600 万円 (67% 減)、A L → A L が 530 億 0500
万円 (5% 増)、浴室 2 億 7200 万円 (26% 減) と、
ほぼ A L → A L 改修に集中しつつある。これは公社・
公団の S T → A L 改修から民間マンションを中心
にした A L → A L 改修への転換を意味する。同時に、
分譲マンションでは、管理組合への提案活動にお
いて、低コスト、居住者の負担を軽減できる工法、
住まいをグレードアップする高機能商品などのバリ
エーション化が求められている。

窓改修の理由では、省エネ・断熱商品の採用が
最上位にくる。すでに窓改修の内、空気層 12 m m・
複層ガラス仕様の採用実績は、多いメーカーで
85%、少ないメーカーでも 60% に達する。戸建住
宅と同様に、居住用ビルでは複層ガラス仕様の採
用率が急速に高まっている。

さらに、用途別には一般ビル分野での窓改修が
拡大傾向にある。Y K K A P が一般ビル向け専用
の新カバー工法「SYSTEMA31Br」を開発した。
これまで非居住分野での窓改修を支えてきた学校
の窓改修に代わる主要なターゲットとして、一般ビ
ルの窓改修ニーズの掘り起こしは重要なテーマと
なっている。

**2015 年度ンション・ビル窓改修
販売高約 748 億円と拡大つづく
民間マンションを軸に需要開拓**

窓改修工法の重点商品をみると、三協立山が M
T G - 70 シリーズ「HOOK SLIM」、不二サッ

シがオリジナル商品「リサッシ工法」、L I X I L
が「ビルサッシサーモス SRF / HRF」「PROS
E - F」、Y K K A P が「EXIMA 31 GRAF 工
法」。

4 社のマンション・ビル窓改修販売高は 748 億
円と推定される。4 社とも前年実績を大きく上ま
わっており、今年度は更なる成長を見込んでいる。

各社別にみると、L I X I L が約 263 億円・シェ
ア 35.2% と推定される。用途別には、居住用 50%
弱、一般ビル 30%、学校 10% 強、病院 3%、官
公庁舎 4% と、学校での落ち込みを居住用でカバー
した恰好だ。低層マンション向け「サーモス」シリ
ーズのアルミ樹脂複合タイプが注目される。

Y K K A P が約 250 億円・シェア 33.4% と推定さ
れる。用途別には、マンション居住向け 47% を軸
に一般ビルと学校が 22% を占める。学校向けの減
少傾向がつづいており、これに代わりビル専用窓
改修の新カバー工法商品「SYSTEMA31Br」
を発売するなど一般ビル分野での窓改修に力を注
いでいる。

三協立山が約 175 億円・シェア 23.4% と推定さ
れる。業界平均を大きく上まわる伸びを示している。
マンション居住向け 37%、一般ビル 30%、学校
23% と、一般ビル向けの比率が比較的高いことが
特徴。また、窓以外のドア、手すり、外装パネル
など改装商品を提案から施工、アフター管理まで
トータルにサポートする「STER 事業部」のもとに
展開されている。

不二サッシが約 60 億円・シェア 8.0% と推定さ
れる。用途別には、マンション居住向け 28%、学
校 24%、病院 21%、一般ビル 20% と、病院向け
の割合が高いことが特徴。病院向けには、「免震
式サッシ」を開発、施工している。独自工法の「リ
サッシ工法」で公団・公社の窓改修ニーズの掘り起
こしを進めている。

三協立山

**窓改修事業の主要マーケット、居住
用 37%、一般ビル 30%、学校 23%
の順、複層ガラス採用率 50 ~ 60%**

【改装商品】■マンション向け<窓>——◆MT
G - 70 シリーズ「HOOK SLIM」(ノンシール工
法改装用サッシ): 住まいのグレードアップを目的に

した改装用サッシ。枠まわりにスリムな見付を採用
し、意匠性の向上と眺望性を実現した。部材・部
品点数の削減およびノンシール工法 (既存アルミ下
枠レールカット、捨て枠の取付け、専用枠・アルミ
カバーを取付けるだけの工法) による工期短縮で
ローコストを実現したことなどが特長。空気層
12mm 複層ガラス仕様で断熱性 H - 2、遮音性 T -
2。◆「プラマイク E II」(樹脂製内窓): 既設の外
窓に内窓を付け加えて二重窓スタイルにする。取付
時間は約 1 時間のスピーディな施工。二重窓化によ
り防音性を向上させ、冷暖房費を約 20% 節約でき
る。

■マンション向け<ドア>——◆「ラポート」(改
装用スチールドア): マンション用玄関ドアをワンラ
ンクアップするデザイン 8 種類・カラー 8 種類の品
揃え。プッシュプルハンドル錠を標準装備、のぞき
見防止機能付きドアスコープシャッター、対震ドア
ガードなど採用。簡単スピーディ施工のカバー工法
を採用。オプションに換気装置 (防火対応) も用
意する。

■マンション用<手すり>——◆「サイドマスター」
(BL 認定品、改修用墜落防止手すり): 手すり全
体を外部に持ち出し構造の採用でバルコニースペ
ースが広くなり、ゆとりある空間を実現する。■一般
ビル向け<外装>——◆「ロフスパネル」(アルミ
樹脂積層複合パネル。総厚 4.0 m m・重量 7.6 k g
/ m²): メタリックな質感でシャープな印象を演出す
る。表面フッ素樹脂焼付塗装のメタリックなシル
バー・シャンペンカラー・ステンカラーの 3 色。芯材
が樹脂で熱伝導率を抑え省エネ効果も見込める。
また、ノンシール工法の採用で、メンテナンス時に
部分的な取替え (部分補修) も可能。オプションで
シーリング工法を用意。

【最近の動き】 中期経営計画の中で建材事業
は、「改装・リフォーム事業の強化」を重点施策の
ひとつに掲げる。ビル・STER 事業を中心に、住
宅事業でのリフォームネットワーク「一新助家」加
盟店の活性化を進める。建材事業の売上高に対す
るビル・住宅・エクステリアのリフォーム売上高比
率は 20% 強を占め、更なる拡大を見込んでいる。
ビル・マンション改修商品としては、窓、玄関ドア、
手すり、外装などの品揃えする。

主力商品「窓」では、MT G - 70 シリーズ「H

OOK SLIM」と、内窓「プラメイクEⅡ」を主力商品として展開している。その販売傾向をみると、用途別にマンションら居住ビル37%、一般ビル30%、学校23%を主体に、病院、官公庁等10%を占める。窓改修はAL→AL改修が100%と、民間マンションや一般ビルに需要を拡大していることが特長。

窓改修は、既存住まいのグレードアップを目的に、断熱性・意匠性・操作性・遮音性・安全性・防犯性の向上と同時に、施工時間の短縮と安心・安全施工でユーザーの信用・信頼を高めることに重点が置かれる。最近求められる断熱性能の向上では、マンション向け窓改修の内50～60%が複層ガラス仕様を採用している。

今後の成長が期待される「改修用玄関ドア」は、従来のデザイン性・耐震性・防犯性・断熱性・操作性に加えて換気機能が注目されているようだ。デザイン面では、高級感ある質感と、シンプルなモール（埋め込み）が主流といわれる。

そのほかに、「外装」では、パネルが2020年度まで沿道耐震の落下対策・美観向上による伸びを見込む。ガラスカーテンウォールは、美観向上・ZEB化（2030年度まで）により、2020年頃から需要増を予想。また、「手すり」は、スチール製からアルミ製手すりへの改修需要が継続して増加傾向にあるとの見方だ。

不二サッシ

障子のみ交換する独自の低コスト窓改修「リサッシ工法」を拡販、首都圏を中心にビル改装事業を展開

【改装商品】■サッシ改装——◆「リサッシ工法」：既存の窓枠をそのまま残し、障子（ガラス戸）交換を行なう独自の工法。従来工法の半分以下のスピードで工事でき、コストも低く抑えることができる。改修前の開口面積を確保し、窓の操作性、気密性、水密性、耐久性などを既存窓よりもアップするほか美しい外観を回復する。ガラス溝14mm、耐風圧性S-4～S-6等級、気密性A-3等級、水密性W-4等級、遮音性T-1等級。

◆「FNS-REⅡ」(カバー工法REⅡ工法)：シーリング工事をなくすことで、施工時間を大幅に短縮できる。既存枠への取付下地材を最小限に抑え、

広い有効開口、眺望、採光面積を確保、窓の機能・性能・意匠性をグレードアップする新たなカバー工法。ガラス溝幅14mm単板ガラスの「FNS-REⅡ」「FNS-REⅡ—EAT」／同36mm・空気層12mm複層ガラスの「SuperREⅡ-P」(断熱性H-2等級)の各シリーズ。耐風圧性S-4～S-6等級、気密性A-3・A-4等級、水密性W-5等級、遮音性T-1・T-2等級。窓種：引違い窓・袖FIX付引違い窓・FIX窓。

◆FNS—70シリーズの地震対策商品「免震式サッシ」：サッシ上枠に設けたスライド枠と変位吸収材で、層間変位角1/100（ラジアン）の条件でも破損せず企業のBCPに貢献。◆「内はずし型引違い窓」：バルコニーのない高所窓や面格子付窓に最適な改装用サッシ。◆「カバー工法(RE工法)」：窓種に引違い窓・FIX窓。ガラス溝幅14mm・28mm・36mm、断熱サッシ「Super70シリーズ」と組み合わせて空気層12mm複層ガラス仕様に対応。下枠フラットサッシを標準設定。◆「一般カバー工法」：開き窓、たてすべり出し窓、すべり出し窓、たて軸回転窓、突き出し窓、外倒し窓、内倒し窓など様々な窓に対応。ガラス溝幅36mm。◆「インナー樹脂サッシ」。

【最近の動き】マンション・ビル改装事業では、サッシ改装を主力に玄関ドア、スチールドア、フロント、外装パネル、手すりなど幅広い分野に展開する。グループ企業の不二サッシリニューアルが、東京・大阪に拠点を置き、トータルなビル改装物件の受注体制を敷き、首都圏を中心に直契約率の拡大を進めている。商品的には、窓枠を残し障子だけを交換する同社独自の「リサッシ工法」が、これまでの公社・公団への大きな納入実績を活かすことが可能な低コストの窓改修工法として提案活動に力を入れている。

窓改修事業をみると、AL→AL改修が99.5%を占める。用途別には、居住用28%、学校24%、病院21%、一般ビル20%、その他官公庁舎7%の比率。病院の比率が比較的高い。また、窓改修における空気層12mm複層ガラス仕様は、販売全体の70%を占めており、更なる拡大を予想する。

今後ともマンション・ビル改装事業の成長を見込むと同時に、高層マンションの窓改修工事への対応

策、時期が重なるリニューアル工事の平準化への取り組みなどをテーマに挙げる。

LIXIL

外壁の1面に設置するだけで自然換気できる縦型換気ユニット「シーガルウィンドウ」で空調コスト削減

【改装商品】□低層改装サッシシリーズ——◆低層マンション窓リフォーム専用カバーサッシ「SAMOS-SRF／SAMOS-HRF」：Sタイプ(アルミ)引違い窓／Hタイプ(アルミ樹脂複合)引違い窓・FIX窓。ガラス溝25mm・32mm、Low-E複層ガラス・一般複層ガラス(アンカー式グレチャン)仕様。従来品よりもフレーム幅を最大30%細くした。既存障子を撤去、新設枠取付、新障子・額縁取付のカバー工法で、1窓あたり1時間の1dayリフォーム実現。アルミ樹脂複合障子を採用し断熱性能H-4等級を実現。

□ビル・集合住宅用改装サッシシリーズ——◆「PRO-SE-RF」(集合住宅向け、ドライシール仕様)／「PRO-SE-RFS」(一般ビル・店舗・学校・集合住宅向け、ウェットシール仕様)：床との段差3mmの下枠納まり、カバー工法専用枠を採用。引違い窓、ガラス溝幅17・22・30・36mmの4種類。70見込・ガラス溝幅36mm・空気層12mm複層ガラス仕様でH-2等級。樹脂製額縁結露防止構造を採用。施工時間1窓あたり最短30分。◆縦型換気ユニット「シーガルウィンドウ」(有効開口110mm)：外壁に1面しか設置できない開口でも、一方の障子で風をとらえ、他方で排気する自然換気を実現し、空調エネルギーの削減効果を生むことができる。学校施設優良部品認定品、キッズデザイン賞受賞。

□窓関連商品——◆防音・断熱内窓「インプラス」(帯電防止特殊樹脂採用のダストバリア仕様)／「インプラスウッド」(オリジナル強化木材WOOD+を採用)。◆換気口消音ボックス「クレール」。◆プラズマクラスターイオン空気清浄機能付給気口「クレールFan」。

□改修玄関ドア——◆マンションリフォーム用玄関ドア「Reshine(リシャイン)」：カバー工法による「1dayリフォーム」、5デザイン×6カラーを用意。◆通風・換気型「AIRT(エアート)」：住

まいの高気密化にともなうカビや臭気を解消し、室内に風の流れをつくり快適な室内環境を創造する。ドア本体にレジスターを内蔵、室内側からツマミを上下スライドさせて開閉する機構。レジスター部・上下2段タイプと1段タイプ、全6デザインを用意。◆店舗用リフォームドア「リシェント・オートドアスリム100R」：手動のフロアヒンジドア・丁番ドアを自動ドアへと改装する。既存の床の上にレールとスロープをのせて固定するだけの「ハツリレスレール」を標準仕様として、1dayリフォームを実現した。同時に、「リシェント・セミオートドアスリム100R」も発売した。

【最近の動き】総合住生活企業・LIXILは、戸建住宅・マンション集合住宅の居住分野をはじめ、店舗、オフィス、病院、学校、庁舎などの一般ビル分野まで、業界随一の商品力を背景にトータルなリニューアル事業を展開する。マンション・ビル向けの改修商品では、窓・ドアをはじめ外装、手すり、面格子、内装建材などを取り扱っている。

主力分野の窓改修では、低層マンション向けリフォーム専用カバーサッシ「SAMOS-SRF／SAMOS-HRF」を発売した。窓改修ニーズのほとんどが断熱改修であることに着目した商品で、業界ではじめてアルミ樹脂複合障子を採用したことが注目されている。

販売傾向をみると、AL→AL窓改修がほぼ100%を占める。用途別には、居住用50%弱、一般ビル30%、学校10%強、病院3%、官公庁舎4%の比率。学校向けが減少する一方で、居住用が大幅に増加している。

商品的には、縦型換気ユニット「シーガルウィンドウ」に代表されるように、外壁に1面しか設置できない窓でも、室内に風の流れをつくり空調効果を高める機能商品を品揃えしている。

一方、玄関ドア改修では、同じように通風・換気型「AIRT(エアート)」を発売、室内の空気環境の清浄化を提案する。さらに、店舗用リフォームドア「リシェント・オートドアスリム100R」は、ハツリレス工法の採用で1dayリフォームを実現した。これまでのマンション集合住宅玄関ドアにとどまらず、店舗分野でのリフォーム需要拡大に貢献するものみられる。

ビル専用窓改修の新カバー工法商品 「SYSTEMA31Br」新発売、 改修用玄関ドア「スマートドア」拡販

【改修商品】■一般ビル専用の窓改修——◆「SYSTEMA31Br」(特許出願中)：オフィスビルなど非居住ビル専用の窓改修カバー工法商品。従来のカバー工法ではガラス面積が小さくなっていたが、スリムなフレームの専用商品により、改修前と同様の眺望性やすっきりとした意匠性を実現し、省エネ化、機能性を向上する。既設枠の不要な部材をカットしたフラットな開口構成に、新設枠をネジ止めするシンプルなカバー工法。既設のサッシとの接合部を気密化することができ、シーリングも不要で省施工を可能にする(作業時間従来比30%削減)。「たてすべり出し換気付非常用進入口仕様」(特許取得済)をはじめ、FIX、すべり出し、たてすべり出し、外倒し(排煙窓・隠蔽オペレーター仕様)、突出し(排煙窓・隠蔽オペレーター仕様)の窓種。ガラス溝23mm・35mm・42mm(FIX窓のみ)、空気層12mm複層ガラス仕様に対応。

■マンション向け窓改修——◆「EXIMA31[GRAF工法]」：既設窓の下枠レールをカットして新たな窓をかぶせる工法で、既設窓の開口を極力狭めることなく窓改修を行なえることが特長。騒音・粉塵を抑制し、居住者が居ながらスピード施工できる負担の少ない工法として採用されている。換気や通風がおこなえる換気小窓(内倒し型窓)や開閉操作サポート部品などの設定もあり、住まいの省エネ化・快適性を向上させる効果がある。

■マンション向け玄関ドア改修商品——◆「R's SDX(System 1, 2, 3, 4)」(ハイグレード商品)／

「EXIMA80St (Type D,R,M,F)」(基幹商品)：2シリーズの豊富なデザインバリエーションを用意。住まいながらの改修に配慮し、既存枠を取り外さず1戸あたり約100分のスピード施工が可能。汎用性の高い「カバー工法」、従来通りの通行幅を確保できる「持ち出し工法」、扉のみを一新する「扉交換工法」を用意。

【最近の動き】ビル・マンション改修事業は、窓改修と玄関ドア改修を柱に展開する。マンション向け窓改修を代表的する「GRAF工法」につづき、オフィスなど一般ビル向け専用の新カバー工法「SYSTEMA31Br」を開発し、一般ビル分野での窓改修の促進に力を入れる。

窓改修の用途別販売割合は、マンション居住用47%、一般ビル22%、学校22%、病院4%、官公庁舎5%の比率。AL→AL改修が約99%を占める。マンション居住用の窓改修は、公社・公団から民間マンションにうつり、管理組合への提案活動が強められている。居住者の負担を減らしつつ、省エネ、換気・通風、操作性(バリアフリー)など窓の高機能化を実現、住まいの快適さを高める提案。

その中でも、断熱ニーズがもっともおおく、同社の「GRAF工法」では、複層ガラス採用率が約85%に達している。今後、一般ビル用の窓改修でも、省エネ化を目的にした窓改修が増えると予想されている。

一方、改修用玄関ドアでは、住まいの快適さを向上させる断熱性、遮音性、換気・通風機能をもったケースが増えている。これまで通り、豊富なデザインバリエーション、対震防犯仕様へのニーズもおおい。今後、戸建住宅用玄関ドアの主力商品として拡大する「スマートドア」を、集合住宅向け玄関ドア改修にも展開し、マンションの価値向上への貢献をめざしている。

特集2: ビニルクロス対応商品で塗り壁リフォーム市場への浸透を強める「珪藻土配合塗り壁・天井材」

簡単・手軽、廃材ゼロのエコ・リフォームで高コストの誤解を払拭

2003年の改正建築基準法が、健康被害を引き

起こすホルムアルデヒド発散建材の使用を規制して以来、自然素材の内装材・壁材への関心が高まった。もともと日本の住宅は高温多湿の気候風土を考慮した素材が選ばれてきた。土や砂、水を用いた塗り

壁で、その中でもしっくい壁は長い歴史をもつ自然素材壁のひとつである。

このしっくい壁をしのぐ調湿機能を持ち、施工もしやすい進化した塗り壁といわれる「珪藻土配合塗り壁」が、健康壁として認知度を高めている。

ビニルクロス壁は、コストが安い、工期が早い、デザインの選択肢がおおい、リフォームしやすいなどを主な理由に住宅内装材の9割以上を占めている。一方、塗り壁には、ビニルクロス壁に比べてコストが高い、専門的な左官技術が必要、ひび割れがしやすいといったイメージがつきまとっている。

「塗り壁材」のトップ企業であり、リーディングメーカーである四国化成工業は、1970年に有害化学物質のホルムアルデヒドを吸着・無害化する「現代塗り壁 JULUX」を発売、それ以来、従来の塗り壁のイメージを払拭する「健康壁」として提案・浸透に取り組んでいる。

その代表的な商品が、JIS規格の吸放湿性70g/m²以上をクリアし、ホルムアルデヒド吸着・分解効果を実証している、「珪藻土配合塗り壁・天井材」の「けいそう壁」シリーズである。

最近需要が増えているリフォーム向け商品として、ビニルクロスの上から塗れる簡単、手軽な塗り壁商品のバリエーション化を進めている。このビニルクロス対応商品を通じて、塗り壁＝高コストとの誤解、工期が長い、専門的な施工技術が必要といった従来イメージの払拭に力を入れる。

珪藻土配合塗り壁材の湿度コントロール機能、ホルムアルデヒド吸着機能の実証実験データが求められる

「珪藻土配合塗り壁材」を含む自然素材壁は、健康壁ブームに乗っておおくのブランドが登場してきた。自然素材壁の中でも、吸放湿性能では「珪藻土配合塗り壁」がもっとも優れている。湿度コントロール機能、ホルムアルデヒド吸着機能、悪臭の吸着・消臭効果など、健康壁に必要な機能を備えている。ただ、それらの機能は、珪藻土の配分量によって大きな違いがでる。例えば、珪藻土配合10%程度では、その効果を発揮することはできない。したがって、「珪藻土配合塗り壁材」としての機能・効果を実証実験データで示すことが求められる。例えば、ホルムアルデヒド吸着機能のみと、吸着・分

解機能では異なる。ホルムアルデヒドを完全無害化するためには、吸着・分解することが必要になる。

「珪藻土配合塗り壁材」市場は、塗り壁業界の最大手で年間販売実績250万m²の実績を誇る四国化成工業と、塗珪藻土配合塗り壁に特化するフジワラ化学を中心に形成されている。両社とも珪藻土配合塗り壁材の販売量は100万m²前後で推移していると推定される。新設住宅の減少が予想される中で、今後、リフォーム市場における需要拡大を促す新商品開発、提案活動に重点を置いている。

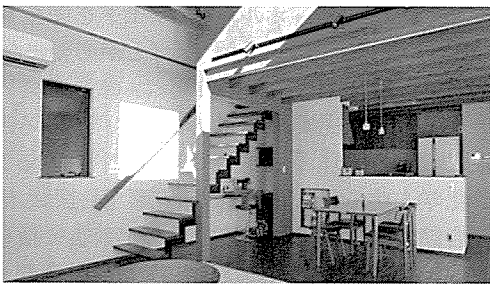
四国化成工業

健康な空気環境を創出する健康壁 「けいそう壁」「備長炭壁」のビニル クロス対応リフォーム商品を拡充

【現代塗り壁 JULUX】■新商品——◆「自然壁・ナチュラルックス」(土・砂・ゼオライト・昆布抽出物等を主成分にした自然素材100%の塗り壁) □ビニルクロス対応商品(ビニルクロスを剥がさず上から塗布することで、工期の大幅な短縮、廃材ゼロのエコリフォームを実現する。2016年リフォーム対応商品を壁用10種・天井用3種に拡充した)——■「けいそう壁」：珪藻土を主成分にした調湿、ホルムアルデヒド吸着・分解、悪臭吸着の各機能を有する健康壁シリーズ。◆「けいそうモダンコート内装」(梨子地肌)／「けいそうモダンコート内装シルキー」(滑らかな手触りの上品な仕上がり)／「けいそうモダンコート直塗り」(炭素繊維配合、石膏ボードに直塗りOK)／「けいそうファームコート内装」(土壁調)／「けいそうリフォーム」(ビニルクロス・古壁に上塗り)／「テンドアートップけいそう」(ローラーやヘラで施工可能)／「けいそうジュラックス土壁」(伝統和風色でモダン和風の空間演出)。

■「備長炭壁」：調湿、ホルムアルデヒド吸着・分解、悪臭吸着、吸音・遮音の各機能、遠赤外線・電磁波シールド効果を有する。◆「さやかシルキー」(洋風テイスト)／「さやか」(和風調)／「さやか備長炭100」(備長炭100%)。■天井用：「けいそうモダンコート天井」「けいそうリフォーム天井」「さやか天井」など豊富なバリエーション。

□その他の壁材——◆「けいそう壁」(調湿機能機能を有するけいそう聚楽／けいそう砂壁)。◆「メタリック壁・メタルファス」(グッドデザイン賞受



四国化成：ビニルクロス・古壁の上から塗布できる「けいそうリフォーム」を採用

賞。調湿機能をもつパール、シルバー、ゴールド）。◆「しっくい壁」（ホルムアルデヒド吸着、調湿、CO₂吸着、抗菌効果を有する100%自然素材。粉末タイプ・既調合タイプ）。

【最近の動き】健康で快適な室内環境を創り出す「呼吸する健康壁」のトップブランドである「現代塗り壁 J U L U X」は、日本建築の伝統である自然素材の土・砂・水を用いた塗り壁を、調湿機能に優れ、ホルムアルデヒドを吸着・分解、無害化する自然素材の内装材へと進化させてきた。

「健康壁」は、一般的なビニルクロスにはない吸放湿効果、ホルムアルデヒド吸着・無害化効果を持ち、室内の空気を安全なものにできることが特長。とくに、大人の約2倍の空気を吸って暮らす子どもの健康には最適な機能を備えた自然素材の内装材といえる。

最近では新築住宅だけではなく、リフォーム用の

「健康壁」として注目されている。四国化成の「けいそうリフォーム」「テンダートップけいそう」「けいそうリフォーム天井」をビニルクロスの上から施工した6畳サイズの実験室では、24時間後に約90%のホルムアルデヒド除去効果が実証されている。

この効果を内装リフォームでも実現できるビニルクロス対応の「塗り壁」を、壁用10種・天井用3種とバリエーションを拡充した。とくに、珪藻土のもつ吸放湿、消臭などの優れた機能が効率よく発揮できる「天井材」への施工に力を入れている。軽量骨材の採用で、天井用化粧石膏ボードやビニルクロスに直塗りできることが特長。

さらに、リフォーム用着色トップコート「エコ美ウォール」（内装専用透湿タイプ）を使うと、古壁の上からローラーで塗布するだけの1日リフォームが可能。塗り壁の美しさと機能を損なうことなく、コストパフォーマンスに優れた内装リフォームを実現する。カラーバリエーションも、SKセレクトカラー75色、メタリック色88色の品揃え。さらに、CCM（コンピューター・カラー・マッチングシステム）でオリジナルカラーにも対応する。

「塗り壁」の販売傾向をみると、居住向け90%、非居住向け10%と戸建住宅を軸に展開する。新築向け70%、リフォーム向け30%の販売割合。今後の新築住宅の減少に備えて、内装リフォーム分野における需要の掘り起こしに重点を置いている。

さらに海外展開を中期経営計画の重点施策に掲げる。

住宅用内装建材は、床材、階段、室内ドア・引戸、クローゼット、造作材などで構成され、国内1兆円市場といわれる。素材面では、F☆☆☆☆商品が当たり前の健康建材である。これらの内装建材市場は、専門的な木質系大手建材メーカーを中心に形成されている。

一方、大手サッシ系企業はアルミ建具の経験を活かして市場に参入、アルミ木複合建具やアルミ樹脂

複合建具を開発、販売する。その中でも、総合住宅生活企業のLIXILは、トップクラスの内装建材企業として高い成長をつづけている。

内装建材の主力商品は、木質系フローリング、階段、室内ドア・引戸、クローゼットである。内装建材各社は、海外、国内での素材調達に常に目を配ることが求められる。その素材をデザイン性、強度・耐久性などの様々なニーズに応じた商品に仕上げる高い製造技術をセールスポイントに事業展開する。

住宅スタイルの変化に対応した新たな内装建材の開発がつづけられている。家具やインテリア、家電とのコーディネートするデザイン性、最近人気の天然木の素材感を再現した室内ドア、室内引戸、クローゼットの建具などに、色柄・金物でオリジナルの要素を盛り込んでいくことが求められる。

内装建具は、安心・安全なユニバーサルデザイン、キッズデザインをベースにオリジナル性に優れたインテリア空間の創出に重点が置かれる。床材・階段も、耐キヤスター性能、耐薬品性などの強度・耐久性をベースに、他のインテリア建材とのデザインコーディネートがポイントとされる。天然木から特殊なシート仕上げ商品までの幅広い商品バリエーション、その商品開発力が問われている。

大建工業をトップにパナソニックソリューション、LIXIL、ウッドワン、永大産業らが上位形成

内装建材市場は、大建工業が売上高800億円台で業界をリードする。これにつづきパナソニックソリューション、LIXILが500～600億円、さらにウッドワン、永大産業400～500億円、ノダ300～400億円で上位を形成する。

これらの専門企業が市場形成する一方、YKKAP、三協立山は、窓・ドアメーカーとしてのノウハウを活かして内装建材分野に展開する。基本的には木質系の造作材、室内ドア・引戸、パーティションなどを主に扱っている。木質系内装材には出せないアルミの特性を活かした強度・操作性にすぐれた可動間仕切り、室内ドア、室内引戸などのアルミ製内装建材に実績を積みあげる。

こうした金属の高強度を活かし、デザイン性にも優れた商品のひとつに、リビング階段がある。三協立山がアルミ製リビング階段で販売実績を積みあげ

ている。リビング階段では、カツデンアーキテックのスチール製シースルー階段がよく知られ、大手ハウスメーカーを中心に深く浸透している。このリビング階段は、2階に上がるための一般的な木質階段とは違って、リビングから2階へ通じる動線として採用されているもので、リビングを軸にしたライフスタイルの提案として注目すべき商品のひとつといえる。

三協立山

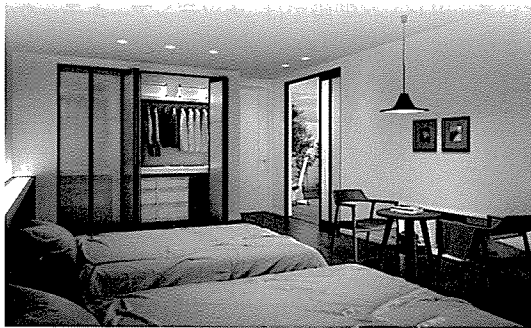
新次元のアルミ室内建材への進化をめざす「AMiS」シリーズのリニューアル第2弾「収納建具」3商品発売

【主な商品】□新商品——■「AMiS収納建具シリーズ」：昨年8月リニューアル発売した「室内引戸」「室内ドア」「収納引戸」の3商品につづく、リニューアル第2弾の「収納折戸」「収納開き戸」「室内ドア（ドアストッパー内蔵）」の3商品。AMiS室内建具と同様に、アルミ建具のシンプル&モダンさにナチュラル感と上質感をプラスした新たな収納建具シリーズ。アルミモダンインテリアシステム「AMiS」は、固定パーティション、らせん階段、直線階段、踊り場、手すりユニットのリニューアルを進める予定。

■インテリア建材「ウッデリアVS」：スタイリッシュなデザインのセレクトタイプ（7デザイン）と、ナチュラルテイストのスタンダードタイプ（45デザイン）の2シリーズ。室内引戸に戸先側・戸尻側「両側ソフトクローズ仕様」を標準装備。アップレスソフトクローズの採用で、障子下から突きあがる現象を防止。これまでセレクトタイプのみの設定であったホワイト色をスタンダードタイプ全商品に拡充した（全7色）。これはアルミ樹脂複合サッシの室内側カラーにホワイト色が多いことを考慮したもの。

【最近の動き】アルミ室内建材のトップブランド「AMiS」シリーズと、木質建具「ウッデリアVS」シリーズの2本柱を主力商品に展開する。

アルミモダンインテリアシステム「AMiS」は、昨年からの新次元のアルミインテリアへの進化をめざして全商品のリニューアルを進めている。アルミ建具のシンプル&モダンデザインにナチュラル感と上質感をプラスすることがコンセプト。また、木質建具「ウッデリアVS」シリーズは、2016年キッズデザイン賞受賞の「両側ソフトクローズ仕様」を標準



三協立山：「AMIS 収納建具シリーズ」、モダンなアルミ建具にナチュラル感と上質感をプラス

装備したほか、ホワイト色を全商品に追加した。

内装建材の販売傾向をみると、戸建住宅向け 90%、集合住宅向け 10%。部位別には、ドア・引戸 60%、造作材 17%、床材・天井材 15%、階段 3%、その他 5% の販売割合。商品的には引戸がリアルな木質感が人気。床材はキズが付きにくく、耐候性に優れ、劣化の少ない商品が求められているとの見方。さらに、「AMIS」シリーズを代表する「階段」には、アルミ製らせん階段、直線階段、踊り場を設定する。直線階段には、ストレートと折れ、折り返しをラインナップする。同デザインの吹き抜け手摺も設定、統一感を出している。木質階段よりも価格高になるが、リビング階段に求められるシンプルな形状、採光・採風が可能な開放感のあるデザインをセールスポイントに実績を積みあげている。

LIXIL

樹種によって異なる質感を表現した特殊技法フットフィール仕上げ採用の新床材「ラシッサ」シリーズを拡販

【商品構成】■新商品——◆インテリア建材シリーズ「Latteo（ラテオ）」：30代の第一次住宅取得層をターゲットに、海外最新トレンドの低彩度のグレイッシュな木目カラー全6色（イタリアンウォルナット・チェスナット・ライトオーク・チェリー・ウォルナット・ショコラオーク）をラインアップする。室内ドア、室内引戸、可動間仕切り、クローゼットドアの各種アイテム。

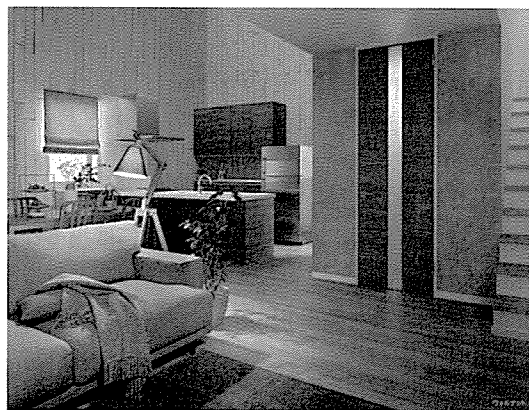
◆床材「ラシッサ」シリーズ：新建具シリーズ「ラテオ」とのカラーコーディネートに最適な新床材シリーズ。樹種によって異なる木材表面の質感をエンボス加工シートで表現した特殊技法“フットフィール

仕上げ”を採用。さらっとした木肌を表現、木目を立体的に表現、浮造技法によりゴツゴツした触感の表現の3種。「ラシッサ D.フロア」「ラシッサフロア」（植林木複合合板）／「ラシッサフロアアース」「ラシッサ D.フロアアース」（廃材利用のアースボード）。

◆収納「ヴィータス」：「システム収納」のフレームタイプ・パネルタイプ、「収納部材」、「床下収納」につづく新収納シリーズ。キャビネット・棚板、一枚棚、扉・引出しを組み合わせ、部屋や目的に応じた様々な収納スペースを作りあげることができ、居住者の好みのインテリアプランの実現をサポートする。

■「リビング建材」商品体系——◆建具：中高級品「グランドラインラフィス」、中級普及品「ウッドライン」「ラテオ」、普及品「ファミリーライン」の4シリーズ。◆床材：戸建住宅用「特殊加工化粧床材」「天然木化粧床材」／「リフォーム重ね張り施工用」／集合住宅用「特殊加工化粧床材」／「床造作材」／「床暖房システム」。◆階段・手すり：「階段ユニット」「手すり」「ロフトはしご」「シーリングタラップ」「リフォーム階段」などバリエーションの拡充をつづけている。

■関連商品——◆内装機能建材「エコカラットプラス」／「サーモタイル」：介護老人保健施設や宿泊施設など非住宅向けに、張るだけで室内空気環境を清浄化する多孔質セラミックの機能壁「エコカラットプラス」4シリーズ、断熱、抗菌、防滑効果を持たせた機能床タイル「サーモタイル」3シリーズを追加した。



LIXIL：30歳代をターゲットに海外の最新トレンドを取り入れた「ラテオ」シリーズ

【最近の動き】 窓・玄関ドア、内装建材、水まわり商品など、家1棟のあらゆる建材・設備機器に単独で対応できる唯一の総合住生活企業として躍進をつづける。インテリア建材業界においても、専門メーカーに伍してトップ集団の一翼を形成するところまで高成長をつづけている。

インテリア建材のポイントのひとつである床材においても、特殊技法“フットフィール仕上げ”を採用した床材「ラシッサ」シリーズを発売し、技術力の高さを示した。もともと定評のある建具では、海外の最新トレンドを取り入れた「ラテオ」シリーズを新たに加えている。

部位別の販売割合をみると、ドア・引戸の建具が販売全体の 45% を占める。床材・階段 34%、造作材 16%、その他 5% の比率。コーディネート力を活かして、建具と床材のトータル受注の更なる拡大を進める新商品開発に重点を置く。

今後、戸建住宅と集合住宅でのリフォーム需要の獲得、さらには非住宅分野への浸透を強化していくとみられる。

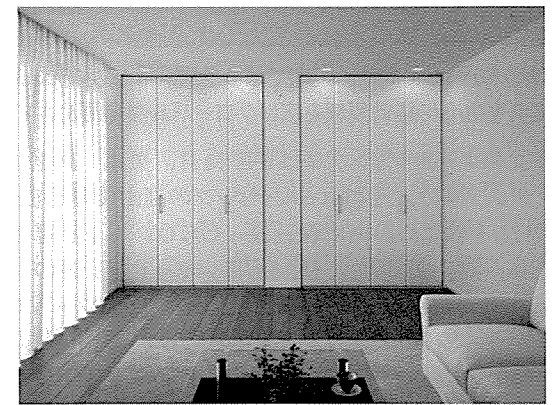
YKK AP

アルミの強度を活かしたスリム枠仕様・全長形材引手デザイン「クローゼットドア」をリニューアル発売

【主な商品】■木質インテリア建材「ラフォレスト」／「クローゼットドア」リニューアル——◆「スリム枠仕様」（アルミ素材の強度を活かし、木質枠では対応が難しいスリムな枠見付 6mm 実現。建具が壁に馴染みインテリア空間をすっきりと演出。上枠と上レールを一体の枠構造とすることで省部材化し、従来のスタンダードタイプよりも価格を抑えている）。◆「全長形材引手デザイン」（扉の全長にわたり指が掛かる引手を内蔵し、収納下段分の出し入れでも操作位置が気にならないことが特長。金属のラインがシャープなアクセントとなりスタイリッシュな印象のデザイン）。

【最近の動き】 木質インテリア建材「ラフォレスト」とアルミインテリア建材「スクリーンパーティション」の2シリーズを主力商品に、インテリア建材の受注拡大に取り組んでいる。

「小エネ（ローエネ）で暮らそう」をコンセプトにした、窓から取り入れた「光と風」を住宅の隅々に



YKK AP：「ラフォレスト」クローゼットドア、アルミ素材の強度を活かし極限まで枠をスリム化

届けるインテリア建材商品の開発に力を入れる。商品的には、「スクリーンパーティション」と「ラフォレスト」の両シリーズに、室内窓（採光ユニット）、室内ドア「ランマドア」、「扉本体通風機構付き室内ドア」などを品揃えする。

インテリア建材の販売傾向をみると、新築を主体に戸建住宅向けと集合住宅向けは 85 対 15 の販売比率。部位別（金額）には、ドア・引戸 60%、床材・天井材 10%、造作材 20%、階段 5%、その他 5% の割合。

ドア・引戸では、シンプルなデザインで天然木の素材感を再現したナチュラルモダンスタイルをベースに、アクセントとしてブラックカラーや柔らかな洋風テイストのウェーブ金物などを組み合わせたトレンドに対応する。機能面ではソフトクローズ機構がスタンダードとして定着。

床材では、耐キャスター・ノンワックスなどの基本性能を備えた木目のシート系床材が伸びている。ラフォレストシリーズの「フローリング タフテクト B/F」。そのほかにも、室内を壁で遮らない開放的な空間の増加に対応し、建具サイズが H 2400 mm と大きくなっているようだ。

さらに、階段では、ラフォレストシリーズの「タフテクト階段」と、スケルトン構造の「アルミ製階段」を販売する。「アルミ製階段」は、直階段の桁タイプと側板タイプ。手すり部パネルにドットポイント、フレーム、横格子の3デザイン。1mm単位のフルオーダーが可能。幅広い製作範囲で現場に柔軟に対応している。

【新商品・新技術情報】／業界の動き

三和ホールディングス／三和シャッター工業

次の60周年に向け、国内では多品種化、海外ではM&Aを中心に経営規模を広げグローバルな発展をめざす

三和ホールディングスは8月24日、東京・京王プラザホテルで、三和ホールディングの高山俊隆会長・CEOをはじめ、南本保社長・COO、木下和彦副社長、高山靖司副社長、三和シャッター工業の長野敏文社長ら多数の役員と、記者・アナリストらの懇親会を開催した。

冒頭、高山CEOは、当社は4月10日に60周年、還暦を迎えることができました。次の60年に向けて、国内では多品種化、海外ではM&Aを中心に経営規模を広げると

いう路線をしっかりと進めていくことを確認しました。国内は幸いに市況もよく、トップシェアと言うこともあり、好調とは申し上げませんが、国内の事業基盤は順調に推移していると思います。

問題は海外と思っていますが、昨年度の実績をみると、アメリカのODCが思うようにいかなかったが、今年度は昨年のような無様なことはないと確信しています。ヨーロッパは6月のフランスのドア会社を、一昨年度のオランダ・アルファ社につづき買収しました。いずれも良い買い物で順調に推移しており、これからシナジー効果を出してくれるだろうと考えている。アジアは思うようには進んでいませんが、今年度は連結で営業黒字になるとみています。

いまアメリカ、ヨーロッパなど先行きが不透明になりつつありますが、問題は他国の事情よりも三和グループがどれだけ指導力を発揮するかがポイントです。国内でも法制点検化に対応して先行投資しています。このリターンは来年度以降になると思うが、このタイムラグをどう埋めるかもポイントになります。いずれにせよ、昨年度に引き続いての最高益の更新を期待し、グローバルな発展をめざして、新たな気持ちでやっていきたいと、現状を紹介しあいさつした。

防水商品「ウォーターガード 防水シャッター」の浸水高さ最大2.0mから2.5mに引き上げ仕様を追加

三和シャッター工業（長野敏文社長）は、防水商品「ウォーターガード防水シャッター」の浸水高さ最大2.5m対応を8月1日仕様追加した。



高山会長 CEO

2014年10月発売された「防水シャッター」は、ゲリラ豪雨対策として認知度を高めている。これまでの最大浸水高さ2mから2.5mに引き上げたもの。

設計範囲は、W1.5～5.0m／H2.5～4.0m。

浸水高さ2.0～2.5mの場合、補強中柱1本（W1.5～2.5）・2本（2.5～3.5）・3本（W3.5～5.0）。漏水量20リットル／h・㎡以下（実験値1.7リットル／h・㎡以下）。

YKK AP

大人気の親子ワークショップ「窓から考えるエコハウスづくり」、横浜・金沢・大阪・福岡の各地で開催

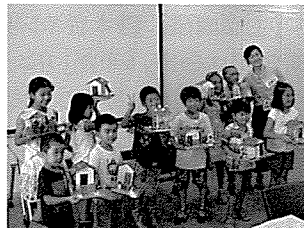
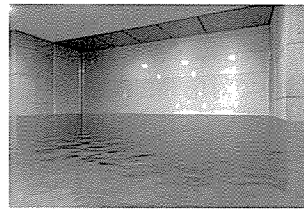
YKK AP（堀秀充社長）は8月20日21日の両日、横浜市みなとみらいのランドマークタワー・YKK AP横浜ショールームで、夏休みの自由研究にもピッタリ！と大人気の親子ワークショップ「窓から考えるエコハウスづくり」を開催した。

両日合わせて子ども23人・保護者23人の計19組46人が参加し、小学生（保護者）が1時間かけて独創的なエコハウスを完成させ、それぞれのコンセプトを発表し合った。

横浜の親子ワークショップでは、「窓博士」（山崎亜矢子ショールーム横浜館長）が、室内で熱中症を引き起こす原因の70%が窓から入る

こと、さらに、窓の素材ごとの熱伝導の違いについてサーモカメラを使った断熱実験で、眼に見えるかたちで判りやすく説明し、“窓の役割・重要性”を参加者に伝えていた。

イベントのメイン「エコハウスづくり」では、100円均一ショップや文房具店などで簡単に手に入る材料を利用する作り方レシピ（YKK AP HPで公開）をベースに進められ、親子で考える「理想のエコハウスづくり」に取り組んだ。こうした親子ワークショップ「エコハウスづくり」は、金沢・大阪・福岡のYKK APショールームでも開催された。



LIXIL

「東京ガーデンテラス紀尾井町」でグラニットCW、昭和初期の施釉床タイルの復原施工など多数受注

LIXIL（瀬戸欣哉社長）は、7月27日グランドオープンした「東京ガーデンテラス紀尾井町」において、乾式工法のグラニットカーテンウォールや昭和初期に生産されたタイルの復原施工などを受注した。

西武プロパティーズの「東京ガーデンテラス紀尾井町」は、「紀尾井タワー」（地下2階・地上36階の高さ約180m、制震構造、商業施設1～4階・オフィス5～28階・ホテル30～36階）と、「紀尾井レジデンス」（地下2階・地上21階の高さ約90m、免震構造）、「赤坂プリンスクラシックハウス」（地上2階、搭屋付、一部木造、一部免震構造）の3棟。オフィス、ホテル、商業施設の複合施設「紀尾井タワー」では、オフィスフロアにインターロック方式のユニットカーテンウォールが採用された。花崗岩を組み込んだグラニットカーテンウォール7022ユニット・2万7000㎡を施工。自然換気装置ならびに高性能Low-Eガラスが採用された。

旧李王家東京邸と増築したバンケットで構成する「赤坂プリンスクラシックハウス」では、昭和初期生産の施釉タイル（床タイル）を復原、施工した。

また、「ザ・プリンスギャラリー東京紀尾井町」のプールやジャグジーに床・壁タイル、「紀尾井レジデンス」各住戸のパウダールームとユニットバスの床タイル、「紀尾井レジデンス」と「紀尾井タワー」、地下鉄を結ぶ共用道路に床タイル、さらに「紀尾井タワー」外構水盤部に特注の青タイル——など、約2500㎡が採用された。

HOUSE VISION 2016 TOKYO EXHIBITION

「CO-DIVIDUAL わかれてつながる／離れてあつまる」をテーマに13のエキシビジョンハウス提案を展示

「HOUSE VISION 2016 TOKYO EXHIBITION」が東京・江東区青海で7月30日～8月28日まで開催された。「HOUSE VISION」は、2011年家を機軸とした未来構想プラットフォームとしてデザイナー・原研哉氏を中心に活動を開始し、2013年「新しい常識で家をつくろう」をテーマに第1回目の展示会を行ない、今回は2回目。今回は、「CO-DIVIDUAL わかれてつながる／離れてあつまる」をテーマに15社の企業と13人の建築家・クリ

エーターによる13のエキシビジョンハウスの提案が展示された。

LIXILは建築家・坂茂氏と共に、風呂・トイレ・キッチン・洗面など住まいの生活インフラを一括りに配置・工事できる画期的なシステムユニットを考案展示した。このテクノロジーを「ライフコア（LIFE CORE）」名付ける。このユニットは、建築の構造・工法を単純化でき、住み手が設計に関わることが可能なら、施工にも特別な技術が不要になることが特長。既存のインフラ配管にとらわれることなく、大掛かりなリノベーションや、オフィスマンションに、学校をホテルにといった建物用途変更にも柔軟に対応できる。また、開口部は「開・空間」提案として、6m×6mのフルオープン駆動機構を取り入れた新しいはね上げ式の大型窓を展示した。さらに、建屋は坂氏がペーパーハニカムを合板に挟み込んだ強度と軽さを兼ね備えた素材を提案。外壁は防水シートをジッパーで固定するという発想の構造を提案した。

TOTOとYKK APは、建築家・五十嵐淳氏と家具デザイナー・藤森泰司氏とのコラボレーションで、「内と外の間／家具と部屋の間」の展示コンセプトのもと、「窓」を単なる壁の開口部と考えず、奥行きを持った空間として発展させ、その中に空間と機能を同時に作り出す家具を配置する不思議な空間を提案した。

日本金属サイディング工業会

「第15回施工例写真コンテスト」を開催中、作品応募締切10月31日

日本金属サイディング工業会（服部達夫会長）は、恒例の「第15回施工例写真コンテスト」を開催、7月1日応募作品の募集を開始した。応募期間は10月31日まで。

対象作品は、新築及びリフォームの建物外装に、工業会加盟各社の金属サイディングを使用しているもの。新築部門・リフォーム部門の最優秀賞各1作品、優秀賞8作品、入選賞40作品を表彰する。

ケイミュー

自然災害に強い新素材瓦「ルーガー」の「雅」「鉄平」に新色2色ずつ追加

ケイミュー（野浦高義社長）は、厚型・軽量の新素材瓦「ROOGA（ルーガー）」の新色を追加、10月1日販売を開始する。

自然災害に強い屋根材として好評の「ROOGA」

は来年発売10周年を迎える。それを記念しての新色追加。「雅」には、伝統的な赤瓦の街並みの中でも違和感のない、従来のオレンジより落ち着いた赤色(モダン・レッド)、「鉄平」には現代的住宅外観にマッチする天然石のイメージに近い色(ストーン・シルバー)を追加する。

また、「雅」「鉄平」の両方に、デザイン幅を広げるために従来の濃いブラウンよりも明るいブラウン(モダン・オーク、ストーン・オーク)を設定した。従来の4色と合わせて全6色のラインナップに拡充する。

セイキ販売

マンションなどの高層階に設置可能なバリアフリー設計・横引きロール網戸「ロールフリーワイド」を新発売

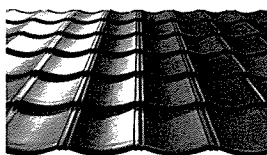


セイキ販売(守谷将人社長)は、片引きタイプで最大幅1350mmまで製作可能なバリアフリー設計・横引きロール網戸「ロールフリーワイド」を、8月22日発売した。

新商品は、マンションなどの高層階に設置できる耐風圧性能を有した横引網戸。片引きタイプで最大幅1350mm・高さ2500mmまで製作でき、マンションの大きな外動片引き窓や親子ドアなどに設置できる点が大きな特長。

また、収納時の見付寸法が78mmとスリム化、有効開口を最大限確保できること。下レールに同社の特許である収納できるスライドレール機構を採用した(網戸収納時の高さ4mmの下枠のみ)フラットなバリアフリー構造。上レールに容易に折りたためる機構を新たに採用し、素人でも本体部分が簡単に着脱でき、本体を床に広げてネットの汚れを洗うこともできる。

さらに、スライドバー部分に錠錠(ロック)を標準装備し、強風時にも網戸が勝手に開かないことも特長。片引きタイプと両引きタイプ。枠カラーはホワイト、シルバー、ステンカラー、艶消しブロンズ、艶消しダークブロンズ、艶消しブラックの6色を用



意。ネットはブラック色とグレー色。ミリ単位で受注生産に対応する。価格は片引きタイプW1200mm×H2300mmで3万6500円。

三協アルミ

自然換気機能を備えた高水密カーテンウォール「NL-R NAV」で日経BP社「建設設備大賞」特別賞

三協立山株式会社・三協アルミ社(蒲原彰三社長)は、自然換気機能を備えた高水密カーテンウォール「NL-R NAV」で、「建設設備大賞」特別賞を受賞した。

商品は、足元や腰部にすっきりと納まり、強風時にも室内に入る風量を一定に保つ、よこ型定風量換気スリットを採用したもの。また、バランス式逆流防止窓「スウィンドウ」による効率的な換気も可能。このすっきりとしたデザインと建築に呼吸させるコンセプトが評価された。

不二サッシ

京橋環境ステーション「エコテクカン」内のショールームに「アルビームシステム」等をリニューアル展示

不二サッシ(土屋英久社長)は、東京・京橋の京橋環境ステーション「エコテクカン」内のショールームをリニューアルオープンした。



「エコテクカン」は、地球環境にやさしい省エネや自然エネルギーの活用技術、環境配慮型の新商品など日本企業の最先端エコテクをわかりやすく展示・紹介している。

今回、不二サッシブースでは、開口部と省エネのLED照明を融合させた新たなファサード・エントランスを創造する「アルビームシステム」の3商品シリーズ、グッドデザイン賞を受賞した薄型LEDモジュール商品「デスクライトシリーズ」「ペンダントライト」、自然の風と光を取り込むことが出来るウィンドウリフォームシリーズ「エコ引違い雨戸スピーディ」などを常設展示する。

所在地:東京都中央区京橋3-1-1東京スクエアガーデン6階。電話03-6262-0980。開館時間:午前10時~午後5時(土日祝日、年末年始、ビル閉館日を除く)。

いつもの場所を、価値ある空間に



塗りのジュラックス
JULUX

自然素材100%の塗り壁 ナチュラックス

natulux



住まいに
安らぎの空間を
おとどけます。

※施工例写真はイメージです。

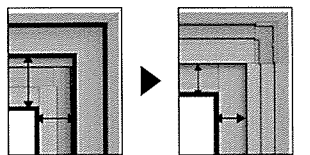
マンションの窓が、こんなに変わる！

マンション窓リフォームの常識をかえる専用カバーサッシ「ビルサッシ サーモス」。



30 フレーム幅を最大 % 細く！

細いフレーム幅でガラス面積を
広げることで、部屋を明るくします。

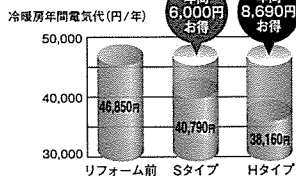


当社従来品

ビルサッシ サーモス-S RF

6 冷暖房費が年間 千円以上おトク！

高い断熱性能で年間の冷暖房費を削減。
結露も抑えます。

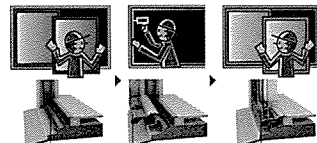


※数値は試算条件で異なります。

1 施工時間は1窓あたり 時間 程度！

既存枠に取付けるカバー工法採用。
短時間で施工でき、住み替え不要です。

1.既存障子を外す 2.新しい枠を取付け 3.新しい障子を入れる



既存サッシ枠

新しいリフォーム用サッシ枠

新しい障子

低層マンション窓リフォーム専用カバーサッシ
ビルサッシ サーモス-S RF/H RF